４月１日付新規採用職員



税務住民課
主事補　渡部　仁



保健福祉課
主事補　田島　怜哉



まちづくり推進課
主事補　民谷　将成



まちづくり推進課
主事　木元　希



教育委員会事務局
社会教育主事　西本　亜海



教育委員会事務局
運転技術員　小野　卓三



国保病院
社会福祉士　小西　李奈



国保病院
看護師　西本　愛奈



介護老人保健施設
看護師長　熊谷　厚志



介護老人保健施設
介護福祉士　関　杏奈



３月31日付退職者

●まちづくり推進課　課　長　寺崎　康史
（４月より再任用　まちづくり推進課参事）

参　事　北見　伸夫
（再任用期間満了）

●会計室　係　長　山口　晃代

●給食センター　準職員　棚橋　正美

準職員　伊藤　睦子



●介護老人保健施設　看護師長　田嶋　正紀
（４月より再任用　国保病院参事）

介護福祉士　近藤　悠太郎

●国保病院　院　長　楯　秀貞

薬局長　谷川　徹

看護師　髙橋　かほり

准看護師　棚橋　住子

に５月１日～10月31日までの期間、軽装で執務します。

介護老人保健施設所長に就任して

介護老人保健施設　所長　楯　秀貞

現在老健は、新型コロナウイルス感染症予防のため面会禁止としており、少なくとも５月６日までは継続する予定です。これまでの御協力に感謝申し上げますとともに、今後とも御理解いただけますよう、よろしくお願いいたします。



北渡島・檜山地域の人口推計からは、介護需要は今後も増大するとされ、入所可能な施設が近隣にないため非常に困っている、あるいは北湯沢など遠隔地の施設に入所されている方は、現時点では数名ですが、今後このような方が増えると予想されております。

こうした状況に、現存する介護資源で対処するには、資源の適切な利用が求められます。医師・看護師と理学・作業療法士が常勤する老健の役割は、一つは積極的なリハビリ等をおこない、在宅生活が可能となった方には在宅へ復帰していただく事ではないかと考えます。幸いなことに、今金町国保病院では積極的に訪問診療を実施する意向ですので、老健退所後の病院通院に関しては、心配は不要となります。また、今後も増える認知症の方は、その進行を抑える方法が、まだ確立されておりませんので、比較的軽度の方が入所を要する状況となった場合にはグループホームとし、認知症に限らず、看護に多くの労力を必要とする方を、老健とするなど、各施設の役割分担も検討する必要があると考えております。

介護が必要な状態になっても安心して、今金町で暮らすことができるように、職員ともども努力してまいりますので、今後とも御支援いただけますよう、心から御願い申し上げます。

最後に、個人的感想を一言つぶやかせていただきます。新型インフルエンザやSARS（サーズ）、MERS（マーズ）と世界規模の感染症を経験しているにもかかわらず、地球全体を破滅させてもまだ大量に余ってしまう数の核兵器を備蓄しながら、けた違いに安いマスクの備蓄はほとんどない、という世の中で生きていく私たちは大変ですが、世の中も変なのではないでしょうか。ご自愛下さいますように。

地域おこし協力隊が２名着任しました

初めまして、この度地域おこし協力隊に着任しました伊藤功起（いとう　こうき）です。生まれは沖縄、育ちは札幌という珍しい生い立ちです。高校はハンドボール部に所属しており、基本的に運動が好きなので町の体育館に通いたいと思っております。引っ越してきたばかりなので町内を巡るのが日課です。



今金町のことを早く覚えて地域を盛り上げられるよう頑張ります。見かけた際にはお気軽にお声かけいただけると幸いです。よろしくお願いいたします。

この度、地域おこし協力隊に着任しました榊原愛歌（さかきばら　あいか）です。

私はこの３月に札幌国際大学を卒業し、現在22歳です。在学中に連携事業で何度か今金町を訪れた際に自然の豊かさや町民の方々の優しさに触れ、今金町に魅力を感じました。そのうちに「その魅力を発信していきたい」と思うようになり、地域おこし協力隊に志願しました。今金町の更なる発展のため、精一杯活動していきたいと思います。これから美利河地区の文化活動をする中で、皆様のお力をお借りすることもあると思いますが、どうぞ宜しくお願いします。

来庁者の方々にソフトなイメージで接することを目的